

○歳出のポイント

■納付金……約49.5億円

新型コロナウイルス感染症の影響等を勘案し、県が医療給付費の見込を据え置いたこと、過年度の剰余金の精算を行ったことから対前年度約0.7億円減少した。

■運営基金……………0.6億円

県への納付金が減少したことを受け、減少額のうち0.6億円を今後の国民健康保険事業の安定的な運営のため基金に積み立てる。

○当初予算総額

・当初予算総額 168億円(令和2年度当初予算比+0.78%)

国保事業費の推移

